



こうめいたちかわ 通信



立川市議会議員 高口靖彦

電話・FAX 534-0267 柏町在住

E-mail: takaguchi@komei-tachikawa.com

http://www.komei-tachikawa.com/takaguchi

令和6年 第4回 定例会

★令和6年度立川市一般会計補正予算等を可決

令和6年第4回定例会が11月29日から12月23日までの会期で開かれました。令和6年度立川市一般会計補正予算、(仮称)立川市砂川学習館・地域コミュニティ機能複合施設建替え工事(建築・解体)請負変更契約、立川市子育て支援・保健センター条例等の議案のほか、立川市教育委員会委員の任命について等、慎重審議し、可決、同意されました。

一般会計補正予算では、**物価高騰対応重点支援給付金給付事業**が計上されました。住民税非課税世帯を対象に、1世帯あたり3万円の支給、更に18歳未満の子どもがいる場合、1人あたり2万円が加算されます。下水道事業会計補正予算では、下水道事業における包括的な**官民連携方式(ウォーターPPP)**導入検討として、調査のため、限度額約2,500万円が計上されました。



★議会改革特別委員会で、次の議会改革の取組みを進めています！

立川市議会では、2年に1度、議会基本条例の検証を行うこととしています。この検証を行う中で、次の議会改革の方向性を模索するものですが、議会基本条例が制定された経緯等を知らない議員の方が増えています。この為、12月27日に開催された議会改革特別委員会では、これまでの議会改革の流れ、背景等の振り返りを行いました。



★環境建設委員会で、立川駅周辺の環境美化清掃活動を行いました！



12月20日夜、環境建設委員会の所感事務調査”環境美化マナーアップ(ポイ捨て・歩きスマホの防止等)”について、実態を調査するため、委員で実際に立川駅南口周辺のゴミ拾いを実施しました。1時間程ですが、予想通り多くのゴミが捨てられていました。今後、対策について検討していくことを確認しました。

高口やすひこの一般質問の主な質問内容（要旨）

★自治体DXの推進について、人口減少で人手が足りなくなる中、失敗を恐れずに、生成AIを活用した取組みを進めていくべき

＜答弁＞ 課題を整理し、AIの活用について、事業者からの実証実験として募集する検討をしていく。（市長公室長）
※右図は、AIを使用して、30年後の立川の将来図を描いたものです。僅か15秒程で作成しています。



こちらが、30年後の立川の将来図を描いたイメージです。自然と技術が調和した持続可能な都市の姿を表現しています。

★幸小学校において、一部の部屋、トイレの天井に大きく穴が空き、雨漏りがしている。早急に緊急修繕をするべき。

＜答弁＞ 現場を確認し、必要な対応を速やかに図っていく。（教育部長）



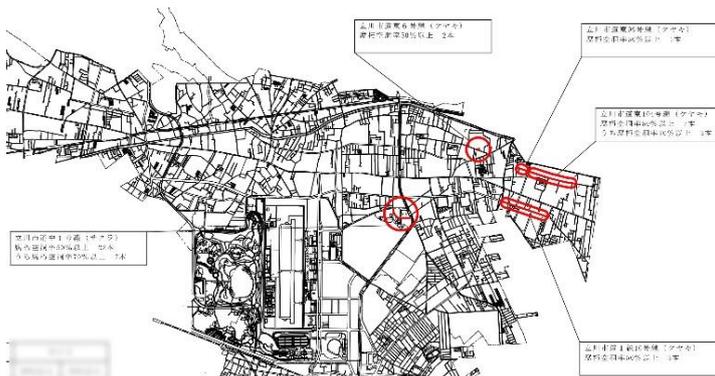
各常任委員会での主な報告事項から

○令和7年度の放課後子ども教室くるプレについて（案）（厚生産業委員会）



現在、新1年生の利用は6月1日からですが、令和7年度から**新1年生の利用開始時期が、4月中旬～下旬に前倒し**されます。あわせて、学童保育所に在籍する児童が、くるプレが実施する地域交流デーに参加できるようになります。

○街路樹調査の結果を踏まえた対応について（環境建設委員会）

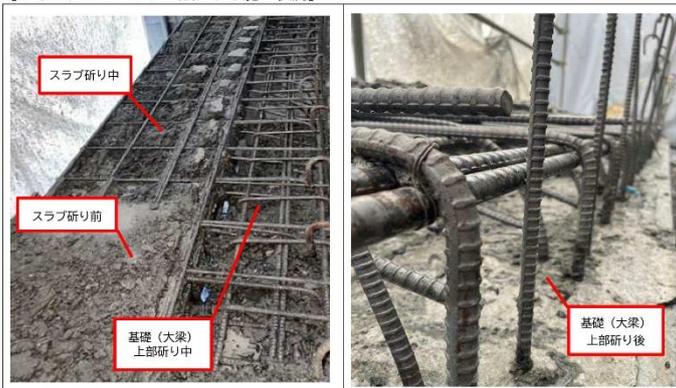


市内にある街路樹の桜と樺（約830本）について、令和4年から6年にかけて、約600本を調査されました。その結果、腐朽空洞率50%以上のものが35本、うち70%以上のものが10本。対処するとのこと。

※左図、赤印の場所です

○砂川学習館・地域コミュニティ機能複合施設の整備について（文教委員会）

【ウォータージェット工法による施工状況】



砂川学習館の建替えでは、強度試験でコンクリート強度不足が指摘され、再工事が行われています。現在、コンクリート強度不足部分の解体工事が終了。全体の工期は、当初の令和7年2月17日から、7か月程延長、令和7年9月30日になります。

暮らしを力強くサポート 2024年度補正予算 公明党の主張が反映

2024年度補正予算のポイント

重点支援地方交付金を追加

低所得世帯への給付、学校給食費の負担軽減など地域の実情に応じた支援



電気・ガス、燃油の値引き

電気・ガス代補助は来年1～3月使用分まで実施。ガソリンなど燃油補助も継続



中小企業の「稼ぐ力」強化

賃上げへIT導入など生産性向上を後押しする各種補助金を拡充



医療・介護・障がい福祉分野の賃金アップ

生産性向上や職場環境改善も支援



学校体育館へのエアコン設置

整備のペースを2倍に加速



地域防災を緊急整備

避難所のトイレ、キッチン、ベッドを充実させ、生活環境を抜本的に改善



家庭・住宅の省エネ化

断熱窓への改修や高性能給湯器の導入を支援



地域の防犯対策を強化

防犯カメラ設置、青パトの整備など



若者のライフデザイン支援

自治体の結婚・子育て支援を充実



政府の総合経済対策の裏付けとなる 2024年度補正予算が、12月17日の参院本会議で自民、公明の与党両党と日本維新の会、国民民主党などの賛成多数により可決、成立しました。物価高対策や賃上げ促進、能登半島地震の復旧・復興支援を含む防災・減災などが柱で、公明党の主張が随所に反映されています。

電気・ガス代の負担軽減策を1月から3月の使用分まで行われます。1, 2月は1キロワット時当たり2.5円、3月は1.3円が補助されます。また、東京ガスなど大手4社も224～294円安くなる見込みです。

医療・介護・障がい福祉の現場で働く人の賃上げを促すため、人件費にも充てられる、生産性向上・職場環境改善等の支援として、2,304億円が計上されています。

高口やすひこの日々の様々な活動の取組みの一部 ご紹介

祝NPO立川ニューカレドニア交流支援ネットワーク創設30周年記念祝賀会



本日はありがとうございました 2024年11月17日(日)

11月17日 立川ニューカレドニア交流支援ネットワーク 記念祝賀会



12月6日 立川文化議連視察研修報告会



12月7日 野火止用水保全対策協議会野火止用水クリーンデー



12月13日 立川市スポーツ議連マオリンク 内覧会



12月15日 柏町子ども会クリスマス会



12月18日 幸児童館クリくるパーティ

次期参院選で、東京選挙区に新人・川村雄大(ゆうだい)氏を公認決定！



公明党は2025年夏の参議院選挙・東京選挙区の予定候補として川村ゆうだい氏を公認しました。医師・党青年局長。1984年北海道・帯広市生まれ、40歳。東京医科歯科大学(現・東京科学大学)卒。消化器専門の外科医として従事。医学博士、日本内視鏡外科学会技術認定医。記者会見で、川村氏は「医師として目の前にある患者の命と真摯に向き合う中で、誰もが安心して医療を受けられる環境を整えるには政治の力が不可欠であることを強く実感した」と、訴えられました。

東京・比例区では、塩田博昭(ひろあき)氏を

公明党は2025年夏の参議院選挙・比例区(定数50)で、複数人の公認予定候補を発表しています。その一人で、主に東京地域で活動しているのが、塩田ひろあき氏。能登半島地震において、被災者に寄り添う公明党のエース。党中央幹事、同国土交通部会長代理、同東京都本部副代表。参院議員1期。秋田大学卒。62歳。



公明党臨時全国大会が開催！



公明党は11月9日、臨時全国大会を開催し、新代表に斉藤哲夫氏を選出しました。また、竹谷とし子代表代行、西田実仁幹事長、赤羽一嘉副代表、岡本三成政務調査会長ら本部役員が指名・承認され、反転攻勢へ向けて新体制で前進を開始しました。斉藤代表は、「小さな声を聴く力と、国と地方のネットワークによる政策実現力を遺憾なく発揮し、皆さんの願いを具体的なカタチとして実現していく」と、力説しました。

SNS等で、高口やすひこの日々の活動模様などを情報発信しています。是非、ご覧ください！

facebook



X 旧 witter



LINE



Ameba



「高口やすひこ」まで何でもお気軽にご相談下さい！
◆ 議会改革特別委員会委員長、環境建設委員会委員
公明党立川総支部副総支部長

公明党立川総支部 発行